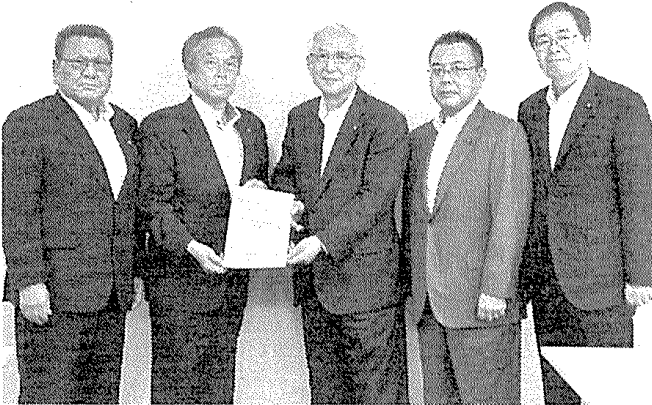


# 復興拠点の整備着実に

## 党加速化本部へ福島・双葉町が要望

公明党の東日本大震災復興加速化本部（本部長＝井上義久幹事長）は2日、衆院第2議員会館で福島県双葉町の伊澤史朗町長に会い、東京電力福島第1原発事故からの復興に向けた重点要望を受けた。



伊澤町長は、原発事故の影響で町の96%が帰還困難区域に指定されていると指

摘。同区域に住民が再び住めるようにする「特定復興再生拠点」（復興拠点）の整備が始まったことに触

れ、①復興拠点の段階的かつ着実な拡大②区域内のインフラ整備で発生する廃棄物の処理③原発の安全な廃炉と使用済燃料の県外処分——などを求めた。

井上幹事長は「希

伊澤町長（左から2人目）から要望を受ける井上幹事長（中央）ら＝2日、衆院第2議員会館

望する人が帰還できるように、財源確保や支援体制の充実に取り組む」と力説した。